各位

会社名 FDK株式会社

代表者名 代表取締役社長 望月 道正

(コード:6955、東証第二部)

問合せ先 CSR・広報IR室長 熊谷 俊二

(TEL. 03-5715-7400)

# 連結子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の完全子会社でアルカリ乾電池、リチウム電池の製造および販売を行なうFDKエナジー株式会社(以下「FDKエナジー」)を、平成29年7月31日をもって吸収合併することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は100%子会社を対象とする簡易吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しています。

記

#### 1. 合併の目的

当社グループは、成長に向けて電池をコアとしたエネルギーマネジメントメーカーへのビジネスモデル構築を加速させており、アルカリ乾電池、ニッケル水素電池、リチウム電池が一体となりスピーディーな経営判断と経営資源の相互活用によりさらなる電池事業の拡大を図るため、当社による吸収合併を行ない、組織的に一体となって事業を進めることといたしました。

## 2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

取締役会決議日 平成 29 年 5 月 31 日 合併契約締結日 平成 29 年 5 月 31 日 実施予定日(効力発生日) 平成 29 年 7 月 31 日

なお、当社においては会社法第796条第2項に規定する簡易合併であり、FDKエナジーにおいては会社法 第784条第1項に規定する略式合併であるため、それぞれ合併契約承認株主総会は開催いたしません。

## (2) 合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、FDKエナジーは解散いたします。

#### (3) 合併に係る割当ての内容

本合併による株式その他の金銭等の割当てはありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

FDKエナジーは、新株予約権および新株予約権付社債を発行しておりません。

## 3. 合併当事会社の概要

		存続会社	消滅会社					
(1)	商号	FDK株式会社	FDKエナジー株式会社					
(2)	本 店 所 在 地	東京都港区港南一丁目6番41号	静岡県湖西市鷲津614番地					
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 望月 道正	代表取締役社長 筒井 清英					
(4)	事 業 内 容	電池および電子部品の製造、販売	アルカリ乾電池、円筒形リチウム一次					
			電池の製造および販売					
(5)	資 本 金	28, 301 百万円	700 百万円					
(6)	設 立 年 月 日	昭和25年2月7日	平成14年8月1日					
(7)	発行済株式総数	280, 363, 026 株	10,000 株					
(8)	決 算 期	3月31日	3月31日					
(9)	大株主及び持株比率	富士通(株) 72.39%	FDK(株) 100%					
		富士電機(株) 1.21%						
		日本証券金融(株) 0.47%						
		第一金属工業(株) 0.46%						
		大和証券 (株) 0.38%	※平成29年5月31日現在					
(10)	(10) 直前事業年度(平成29年3月期)の経営成績及び財政状態							
		平成29年3月期(連結)	平成29年3月期(単体)					
	総 資 産	49, 132 百万円	7, 992 百万円					
	純 資 産	4,638 百万円	5, 100 百万円					
	1株当たり純資産	14.00円	510, 063. 61 円					
	売 上 高	73, 682 百万円	10,741 百万円					
	営業利益(△損失)	△330 百万円	62 百万円					
	経常利益(△損失)	△697 百万円	85 百万円					
	当期純利益 (△損失)	△3, 133 百万円	68 百万円					
	親会社株主に帰属する	△3, 166 百万円	_					
	当期純利益(△損失)	□ □ □ □ □ □ □ □ □						
	1株当たり当期純利益(△損失)	△11.30円	6, 819. 65 円					

# 4. 合併後の状況

本合併後の当社の商号、本店所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金および決算期に変更ありません。

# 5. 業績に与える影響

本合併は、当社の100%出資の連結子会社との合併であるため、連結業績への影響は軽微です。

# (参考) 平成30年3月期連結業績予想(平成29年4月27日公表)および平成29年3月期連結業績実績

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
当期業績予想 (平成30年3月期)	76, 000	1, 400	700	400
前期実績 (平成 29 年 3 月期)	73, 682	△330	△697	△3, 166

以上